

図書館だより

2023年5月364号
 釧路市音別町ふれあい図書館
 編集者/美村由美子 ☎6-3435

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12 出前 de おはなし会	13 ふれあい DAY
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27 ふれあい DAY
28	29	30	31	【開館時間】午前10時～午後6時 【休館日】月曜日、第3土曜日・日曜日、祝祭日		



↑本の検索・予約はこちらから↑



↑ふれあい図書館 HP ↑



ふれあい DAY は毎月 2 回開催!! (開催日、増えます)

日 時 第2(土)・第4(土) 午前11時～

参加対象者 第2土曜日: 幼児と保護者で参加できる方とします。

おいがみや塗りえ、工作などを親子または祖父母との交流の場として。

第4土曜日は、幼児と保護者&一人で参加できる方とします。

奇数月は「おはなし会」 偶数月は「映画会」 *映画会は約1時間上映です。

5月13日(土) おいがみであそぼう!!

5月27日(土) おはなし会「すくすくげんきなこ」

*参加者には参加毎にオリジナルシール手帳にシールをはきます。シールを集めてオリジナルプレゼントをもらおう♪



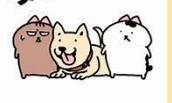
5月13日は「愛犬の日」です。タイトルに「犬」が付いた小説を選んでみました!

江國 香織「犬とハモニカ」

杉山 隆男「私と、妻と、妻の犬」

愛犬の日5.13

加藤 幸子「十三匹の犬」



寺地 はるな「架空の犬と嘘をつく猫」

昭和31年5月13日に「誠文堂新光社」の社長が開催した大々的な犬のイベントを行った日です。

桐野 夏生「砂に埋もれる犬」

この日以外にも犬にまつわる記念日は年10個あります。

新刊紹介は裏面にあります。



5月新刊紹介

一般書・実用書



「三流シェフ」

三國 清三

雑用こそ人生の突破口だ。
誰より苦勞しても、その苦勞を見ている人は
1%にも満たない。
それでも「世界のミクニ」は必死に鍋を磨き
続けた。

「整えたいのは家と人生 実は夫もね・・・」

市川 吉恵

今までの暮らしと考え方を、ちょっと変えたら、
ストレスが激減！新しい人生が広がりました。

品よくさりげなく、ポジティブに毎日を愉し
むコツ

絵本



「おぼけのやだもん だいすき！ソフトクリーム」

「ようかいむらの ゆけゆけ ゆきがっせん」

「にじいろの さかなとおはなしさん」

「ドラゴン、火をはくのはやめて！」

「みかんきょうだいのたんけん」



今月の【おすすめ】作家

こんどう ふみえ
近藤 史恵さん

1969年5月20日生まれ 大阪府

「三つの名を持つ犬」2011年 「はぶらし」2012年 「胡蝶殺し」2014年

「スーツケースの半分は」2015年 「おはようおかえり」2021年

*他にもご用意しています。是非、借ってみませんか!?

図書館からの情報は表面に記載しています。

小説



「地図と拳」

小川 哲

日露戦争前夜から第2次大戦までの半世紀、
満州の名もない都市で繰り広げられる知
略と殺戮。

第168回 直木賞受賞作

第13回山田風太郎賞受賞作

「しろがねの葉」

千早 茜

繰り返し訪れる愛する者との別れ。それでも
彼女は運命に抗う。

新境地にして渾身の劇的長篇

第168回 直木賞受賞作

児童書



「モンスター・ホテルでうたいましょう」

「真鍋先生の 恐竜教室」

「地下室の日曜日」

「カプセルトイレのひみつ」「記念写真のひみつ」



その他の新刊紹介は表面のふれあい図書館 HP
のQRコードから・・・





新刊紹介



(一般教養・実用書)

- 越高 令子 「わたしたち、子どもの本の応援団」
- 鈴木 正義 「マスコミ対策の舞台裏」
- 後藤 茂文 「鉄道きっぷ探究読本」
- 三國 清三 「三流シェフ」 
- 扶桑社 「皇室 97号」
- 高山 正之 「新聞は偉そうに嘘をつく」
- 松本 都恵子 「よく分かる認知症の本」
- 高橋 典嗣 「日本列島誕生のトリセツ」
- 杉山 崇 「人は迷いをどう解きほぐせるか」
- 山田 隆彦 「見わけがすぐつく野草・雑草図鑑」
- 本山 尚義 「全 201 国&地域おうちで作れる
世界のおやつ」
- 鈴木 敏昭 「私たちは思い込みから
逃れられない？」
- 市川 吉恵 「整えたいのは家と人生
実は夫もね・・・」
- 天野 勢津子 「家族でそなえる防災・被災

(絵本) ハンドブック

- 「おばけのやだもん だいすき!ソフトクリーム」
- 「ようかいむらのゆけゆけゆきがっせん」
- 「にじいろのさかなとおはなしさん」
- 「ドラゴン、火をはくのはやめて!」 
- 「みかんきょうだいのたんけん」



(小説)

- 一穂 ミチ 「光のところにいてね」
- 小川 哲 「地図と拳」
- 荻原 浩 「ワンダーランド急行」 
- 今野 敏 「審議官」
- 田丸 雅智 「遅刻する食パン少女」
- 千早 茜 「しろがねの葉」
- 堂場 瞬一 「風の値段」
- 中山 七里 「祝祭のハングマン」
- 久田 恵 「ここが終の住処か」 
- 村山 由佳 「ある愛の寓話」
- 柚月 裕子 「教誨」
- ダグイド・フェリス 「君の名はダニエル」

(児童書)

- 「モンスター・ホテルでうたいま」 
- 「真鍋先生の恐竜教室」
- 「地下室の日曜日」
- 「カプセルトイのひみつ」
- 「記念写真のひみつ」

♪小説から

千早 茜 「しろがねの葉」
 繰り返す訪れる愛する者との別れ、それとち彼女
 は運命に抗う。
 新境地にして渾身の劇的長篇



第168回 直木賞受賞作